

動き出した！！ヘルスプロモーション推進プロジェクト

《ヘルスプロモーション推進プロジェクト統一標語》

“手をつなごう” あなたが変われば、地域が変わる！！

平成26年5月14日にヘルスプロモーション推進プロジェクト会議(以下ヘルプロ会議)が発足しました。

昨年厚生労働省から発表された全国の市町村別平均寿命で、東通村の男性は全国1,898市町村中1,894位、女性は全国1,898市町村中1,875位という最悪の結果が出ております。

また、学校においても青森県が全国で一番肥満児童が多く、中でも東通村での出現率が際立っていることがわかりました。この短命や肥満を返上解消するためには村が一体となってヘルスプロモーション活動に取り組むことが必要であり、当会議はみんながどこかで助け合い、つながっていることを実感できるようにするための新たな包括ケアシステムを構築することを目的としています。



東通小学校で開催された会議の様子

また、学校においても青森県が全国で一番肥満児童が多く、中でも東通村での出現率が際立っていることがわかりました。この短命や肥満を返上解消するためには村が一体となってヘルスプロモーション活動に取り組むことが必要であり、当会議はみんながどこかで助け合い、つながっていることを実感できるようにするための新たな包括ケアシステムを構築することを目的としています。

ヘルプロ会議には次の3つのグループがあり、それぞれ対象とする住民・グループ・行政・関係機関がつながることで、健康への意識を持っていただくために活動します。

	ポピュレーショングループ	ハイリスクグループ	高齢者包括ケアグループ
対象	全東通村民	健康障害を引き起こす危険因子を持つ住民・家族・地域住民	・高齢者及びその家族・地域住民 ・モデル地区(尻労)住民 ・保健・医療・福祉・介護関係機関
目標	・運動人口の増加 ・生活習慣の改善 ・健診受診者の増加	・肥満傾向児の肥満度の軽減 ・危険因子の軽減 ・地区の健康課題の把握	・見守りネットワーク ・多職種間の連携 ・在宅での看取り体制 ・介護予防の必要性周知
活動内容	・ラジオ体操の普及 ・ウォーキングの開催 ・受動喫煙の周知 ・食生活、運動についての教室 ・男性料理教室	・親と子のシェイプアップ外来 ・地区巡回 ・ハイリスク者の拾上げ (未治療者・未精検者・重症者・健診未受診者・高額医療者・透析など)	・尻労地区での地域診断(講話・学習会・ミニ健診) ・ネットワーク作りのアンケート・研修会・検討会 ・終末期の支援体制 ・連絡シート、相談機関ガイドブックの作成

【ヘルスプロモーションとは？】

「人々が自らの健康と、その決定要因をコントロールし、改善できるようにするプロセス」と定義されています。